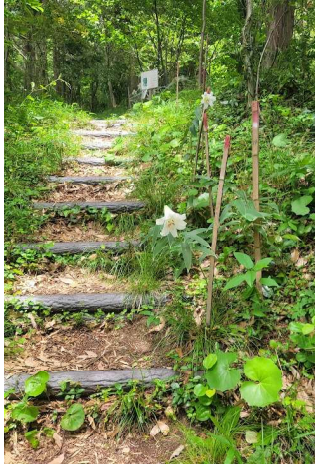


田和山の森から

第 249 号
令和 7 年 7 月 4 日
里山を育てる会

ササユリも咲きました



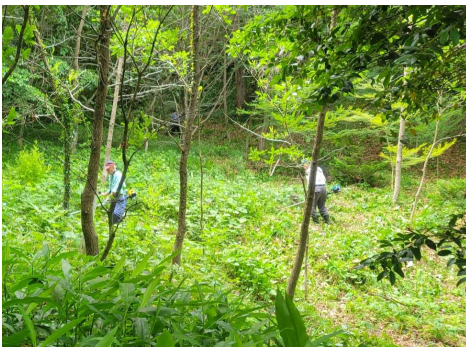
今年も「ササユリ」が沢山咲き、見学者も多数見かけられました。花がついている株だけでも約 40 本はあり、幼株も含めれば 60 本以上はあるのではないのでしょうか。キンランに比べると自生している範囲が限定されています。大雑把に言えば 2 カ所に集中して自生しています。

写真は散策路沿いに集中している場所です。来年からは、ササユリ鑑賞会も計画できるのではないのでしょうか。

6 月の作業から 西側斜面の草刈り

東側斜面のクヌギ林周辺の草刈りを 2 回に分け行いました。

草刈りに先立ち、今年最後の路の収穫(今年は 5 月から 4 回収穫しました)とシイタケ原木として伐



採したクヌギの枝条の整理を行いました。



写真はフキを収穫する女性陣

枯損木の伐採と整理

散策路沿いに枯損木がありましたので、伐採し後片付けを行いました。

枯損木のため、伐採は難しく掛かり木となりましたが、チルホールを使い処理を行いました。



7 月の予定

主たる作業
・竹林の整備
・西側斜面の草刈り

田和山の樹木 第 62 回 クログネモチ

以前この欄でモチノキ科の「クログネモチ、イヌツゲがありますが田和山ではまだ見つけていません。」と書きましたが、西側斜面で下刈りをしているときにクログネモチを見つけました。(イヌツゲは第 40 回で紹介済み)

クログネモチの特徴は、若枝や葉柄が黒紫色となっていることです。モチノキよりも葉柄が長く 1～2 cm あり区別できます(写真右のように葉柄と 1 年枝が黒紫色になっています)。実はクログネモチの方が鮮やかで多くつけますが、それに比べるとモチノキは、くすんだ朱色で実付きが悪いです。

「苦労がなく金持ち」に通じると洒落こみ、縁起木として庭園木として用いられます。松江城内には巨木の古樹が数本並んでいましたが、今はどうでしょうか、お菓子の名前では残っていますが？



今後の活動予定 7 月 4 日(金)、7 月 11 日(金)、7 月 19 日(土)、7 月 25 日(金)、8 月 1 日(金)8 月 8 日(金)、8 月 22 日(金)、8 月 29 日(金)となります。時間は全て 9:00 からです。